

◆ 学 位	学 位 名	文学修士 大阪市立大学	
	取得方法	課程 昭和 55 年取得	
◆ 学 歴	大 学	大阪外国語大学フランス語学科 昭和 53 年卒業	
	大 学 院	大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程仏文学専攻 昭和 62 年単位取得後退学	
◆ 学 内 職 務 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 図書委員</li> <li>▪ 学生支援委員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 教養教育委員</li> </ul>	
◆ 担当授業科目 (平成 30 年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ フランス語 I, II, III, IV</li> <li>▪ 西洋哲学・西洋思想 I, II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 公安職特別演習</li> <li>▪ 大学基礎演習 I, II</li> </ul>	
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
フランス文学(シュルレアリスム)		<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ シュルレアリスム</li> <li>▪ 哲学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ アンドレ・ブルトン</li> <li>▪ エクリチュール</li> </ul>
◆ 研究概要	アンドレ・ブルトンにおけるシュルレアリスムの哲学について研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日本フランス語フランス文学会</li> </ul>		
◆ 主要著書 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 『女の歴史Ⅱ 中世 2』</li> </ul>	共	平成 6 年 5 月 10 日	藤原書店
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 『女の歴史Ⅲ 十六-十八世紀 2』</li> </ul>	共	平成 7 年 1 月 30 日	藤原書店
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 『ダダ・シュルレアリスムを学ぶ人のために』</li> </ul>	共	平成 10 年 6 月 30 日	世界思想社
◆ 主要論文 (5 件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「アンドレ・ブルトンにおけるシュルレアリスムの一点のスピノザ的解釈」</li> </ul>	単	平成 28 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』第 61 号
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「アンドレ・ブルトンの『ナジャ』におけるメタ物語の存在」</li> </ul>	単	平成 28 年 9 月 25 日	『四天王寺大学紀要』第 62 号
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「アンドレ・ブルトンにおけるシュルレアリスムとグノーシス主義」</li> </ul>	単	平成 29 年 9 月 25 日	『四天王寺大学紀要』第 64 号
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「アンドレ・ブルトンにおけるシュルレアリスムと現実」</li> </ul>	単	平成 30 年 3 月 1 日	『四天王寺大学紀要』第 65 号

「シュルレアリスムにおけるジョルジュ・バタイユ的観点を通しての ▪ アンドレ・ブルトンの『ナジャ』の読解」	単	平成 29 年 3 月 25 日	『四天王寺大学紀要』第 63 号
◆ その他（5 件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
「アンドレ・ブルトンの ▪ 『ナジャ』における無意識とエクリチュール」	単	昭和 60 年 10 月 13 日	日本フランス語フランス文学会秋季全国大会(新潟大学)において研究発表